

プロフィール



氏名 巴金
(BA Jin)
本名 李 堯棠 (Li Yaotang)
生年月日 1904年11月25日生
国籍 中国

巴金氏は、1904年、四川省成都の大地主の家に生まれたが、当時の封建的な環境へ不満を募らせ、1919年、北京ではじまり全国的に広がった反帝・反封建の「五・四運動」に参加し、特にバクーニンやクロポトキンらの著作を通して無政府主義思想（アナキズム）の影響を受けた。

1923年、上海へ出た巴金氏は、東南大学付属中学に学ぶかたわら、社会運動にも参加し、1925年の反帝愛国の「五・三〇運動」に大きな感銘を受け、1927年から28年にかけてはフランスに留学し、18世紀フランスのブルジョア大革命の歴史を研究している。

このように、時代の流れ、民衆の動きと共に生きてきた巴金氏の作品も自ら時代を反映するものとなり、処女作の『滅亡』を始めとする諸作品はいずれも読者に大きな反響を引き起こしている。

中でも、「激流三部作」の第一部『家』は、同氏の代表作として、最も多くの読者を獲得し、中国現代文学史上重要な地位を占めている。

文化大革命中、一時期失脚するが、復権後は『随想録』において厳しい社会批判と同時に誠実な自己批判を行っている。1981年12月から中国作家協会会長という要職を務めている。

主な作品

『滅亡』1929 『愛情三部曲（霧・雨・稲妻）』1931～35 激流三部作『家』・『春』・『秋』
1933～40 『海の夢』1932 『長生塔』1934 『神・鬼・人』1935 『日本の友人へ』1938
『火』三部作1940～45 『憩園』1944 『第四病室』1946 『寒い夜』1947 『揚林同志』1977
『随想録』1979～86 『探索集』1981 『真話集』1982 『病中集』1984 『無題集』1986